



乗車券

あなたも全教へ

全国青年教職員学習交流集会
「TANE!」in奈良にて(みんなで大仏ポーズ)



あなたがいれば
もっと楽しい
学び、つながり、
そして支え合う



全日本教職員組合 **全教**

なかまとともに

未来をひらこう

組合ってこんなところ

くみあいてこんなところ

みんなの願い



全国の
なかまと
一緒に

全教にはたくさんの出会いがありました。全国の青年教職員が集まる学習交流集会「TANE!」in奈良には、220名が集まりました。みんなで集会をつくる喜びやお互いに学びあえる楽しさがあります。全教なら学べる!全教ならつながれる!
久保田エリナさん(青森県教職員組合)



おかしい
ことに気づく

今ある権利をかちとってきたのが組合だと知り、加入しました。様々な組合の活動の中で、学校を越えた横のつながりをもつことができ自分の置かれている環境を客観的にみる事ができています。おかしいことをおかしいと思えるのも、組合に入っているからだと思います。

杉原大司さん(富山県高等学校教職員組合)



子どもたちの
未来のために

一昨年の福島を訪れたことが子どもの背景にある社会問題にも目を向けるきっかけになり、学校現場だけでは解決できない多くの問題に気づきました。子どもと最も近い存在の大人として、改善を求めて行政に生の声を届けることができるのが組合です。

長浜広大さん(秋田県高等学校教職員組合)

子どもたちの豊かな成長のために、教育研究活動や教育条件の改善にとりこんでいます。また働きやすい職場づくり、教職員の賃金・労働条件の改善にとりこんでいます。そして、「教え子を再び戦場に送るな」の誓いを胸に、憲法を守り、いかす運動をすすめています。教職員として学び、成長し続けられる組合に、あなたもぜひ加入しませんか？



みんなの願い

みんなのねがい

組合ってこんなところ ゆきとどいた教育のために

① 子どもを大切に 学校にしたい

「いい学校にしたい」「いい授業がしたい」それが私たち教職員のねがいです。自分たちの学びたいテーマで学習会を企画し、学び合う場が各地に広がっています。「自分の悩みを語る事ができた」「元気をもらえた」という感想が寄せられています。子どもたちを大切に
する学校づくりをめざします。



自分たちの実践をもちり学びあっています

② 子どもたちに平和な未来を手渡したい

平和な社会でこそ、子どもたちに充実した教育ができます。「原水爆禁止世界大会(広島・長崎)」「沖縄ツアー」「青年部平和の旅」「被災地をめぐる」など現地へ行って、見て、聞いて、学ぶ場があります。平和で民主的な社会をめざします。



辺野古新基地建設反対！ 座り込みデモ前にて



日和山より石巻市をのぞむ

③ 教職員として安心して働きたい！

「相談できる同僚がほしい」「このまま働き続けられるかわからない」そんなつぶやきが聞こえてきます。これからの生活や健康を考えると、安心して暮らせる給料もほしいです。一人一人の声を集め私たちのねがいを
実現するために、交渉を行い、改善をめざします。



文科省交渉を行っています

ゆきとどいた教育のために

ゆきとどいたきょういくのために

みんなの願い

一緒に歩み出そう

① 忙しすぎる毎日を何とかしたい

長時間過密労働が日常化しているのがいまの学校現場です。これでは子どもたちと向き合う時間もなく、授業の準備も十分できません。教職員の健康も心配です。教職員の数を増やすことは待ったなしの課題です。

② 正規採用をふやしてほしい

正規採用を抑え、臨時・非常勤で働く教職員をふやした結果、いま全国には約20万人の臨時・非常勤教職員がいます。しかし、教育は子どもたちを長い目で見てかわり続けるいとなみです。ゆきとどいた教育を実現するために正規採用をふやすことにとりこんでいます。

③ もっと教育予算を増やしてほしい

少人数学級を前進させることや、どの子もお金の心配なく学校に通うことができるよう教育予算の充実を求めています。教育条件整備をすすめるよう、毎年、全国各地で「教育全国署名」にとりこんでいます。



署名提出集会の様子。2015年度には7,464,784筆を国に提出しました

一緒に歩み出そう

いっしょにあゆみだそう

ゆきとどいた教育のために

あなたも全教へ

困ったときは
すぐに
相談してください。

組合が全力でサポートします

毎晩遅くまでくたくた

「とにかく忙しい」「平日20時帰宅、土日部活練習。部活動の負担が大きい」「休みをとる暇がない」。月80時間を超える時間外勤務は過労死ラインです。ゆとりがないと、元気に子どもたちとかかわれません。組合では、誰もが働きやすい職場作りをめざしています。

仕事がなかなかうまくいかない

「がんばった分だけ、子どもに反映していくことがやりがい。そのために時間ももっとほしい」「子どもへの対応についてもっと学びたい」。組合では、子どもの権利条約や憲法をいかした学習の場を職場や支部、地域、全国で設けています。一緒に勉強しましょう。

あなたを一人にしません

誰に相談したらいいの？

「夢と誇りのある仕事がしたい」と働き始めたけれど、「続けていけるかな」「向いていないかも…」と思うのはよくあること。迷わず組合の仲間に相談してみましょう。話すことで、悩みが「自分だけじゃなかった！」に変わるはず。仲間とともに生き生きと働きましょう。

セクハラ、パワハラはもうやめて！

「年休取得時に執拗に理由を問われる」など、パワハラを受け、悩みを組合に相談したことで、解決した事例はたくさんあります。また、組合の運動により、教育委員会でパワハラ防止指針を作った自治体も増えています。

全教（全日本教職員組合）とは？

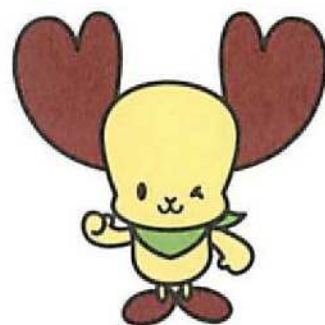
全教(全日本教職員組合)は、1991年に結成されました。幼稚園・小学校・中学校・高校・障害児学校、私立学校で働く教職員の組合です。各都道府県に組織があり、よりよい学校と教育をつくるために、活動をおこなっています。思想・信条のちがいを超え、要求で一致して、行動する組合です。

自分たちが所属する組合を自分たちで運営するため、組合費を納めます(各都道府県組織によって組合費は異なります)。



「スタートセット」&「ビッグスリー」

全教共済は、全日本教職員組合(全教)が「相互扶助」を目的に運営する自主共済です。安い掛金で安心を届け、教職生活をスタートしたみなさんをしっかりサポートします。



25歳までなら

月額 **2,205円**

40歳までなら

月額 **2,655円**

スタートセット(ゴゴゴ・コース) 生命・医療・傷害共済 各5口で

入院	1日 5,000円 (ガン入院1日1万円)	ケガ 通院	一律 7,500円 (通院4日以内) 最高 7万5,000円 (通院5日以上)
手術	最高 25万円 (手術の種類に応じて)	死亡	501.5万円 (交通事故死亡 751.5万円)
先進医療 治療	2,000万円 まで(年間通算) + 諸費用最高 40万円	後遺障害 (1級~14級)	最高 250万円

全教共済「ビッグスリー」 (教職員賠償責任共済+くらしの賠償責任共済+総合共済)で

▶ 教育業務中も日常生活での損害賠償請求にも万全な備え

たとえば 教育業務中の賠償請求では最高 **5,000万円** や、初期対応費用 最高 **100万円**

▶ さらに総合共済では

結婚 **1万円** 出産 **5,000円**

結婚記念日 **2万円** 自然災害・火災見舞金 最高 **10万円**

(結婚満15年、25年、35年。加入後いずれか1回)

※クリスタル給付 **2万円**

▶ しかも、退職時には **600円×加入月数分**の
掛金全額が戻ります! ※

※掛金返金は総合共済の掛金部分だけです。

詳しくは全教共済「春剪集」パンフをご覧ください



全日本教職員組合

〒102-0084 東京都千代田区二番町12-1 全国教育文化会館3階

TEL 03-5211-0123 FAX 03-5211-0124

Email: zenkyo@educas.jp

ホームページ: <http://www.zenkyo.biz/>